

海水核種分析結果 < 沿岸 福島第一原子力発電所 >

参考値

(データ集約 : 4/7)

採取場所	福島第一 5,6号機放水口北側 (5,6号機放水口から北側に約30m地点)		福島第一 南放水口付近 (1~4号機放水口から南側に約330m地点)		炉規則告示濃度限度 (Bq/L) (別表第2第六欄 周辺監視区域外の 水中の濃度限度)
試料採取日時	平成24年4月6日 8時50分		平成24年4月6日 8時25分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	試料濃度 (Bq/L)	倍率 (/)	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	40
Cs-134 (約2年)	ND	-	ND	-	60
Cs-137 (約30年)	ND	-	ND	-	90

炉規則告示濃度は、「Bq/cm³」の表記を「Bq/L」に換算した値

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値 (I-131が約0.58Bq/L、Cs-134が約1.8Bq/L、Cs-137が約2.1Bq/L) を下回る場合は、「ND」と記載。
ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

海水中の Pu 分析結果

1. 採取場所：福島第一原子力発電所 敷地沖合 15km 上層
福島第二原子力発電所 敷地沖合 15km 上層
2. 分析機関：日本分析センター
3. 測定結果：

(単位：Bq/L)

採取場所	採取日	Pu-238	Pu-239+Pu-240
1F 敷地沖合 15km 上層	3/14	N.D. [$<9.0 \times 10^{-6}$]	N.D. [$<8.6 \times 10^{-6}$]
2F 敷地沖合 15km 上層		N.D. [$<5.4 \times 10^{-6}$]	N.D. [$<5.2 \times 10^{-6}$]

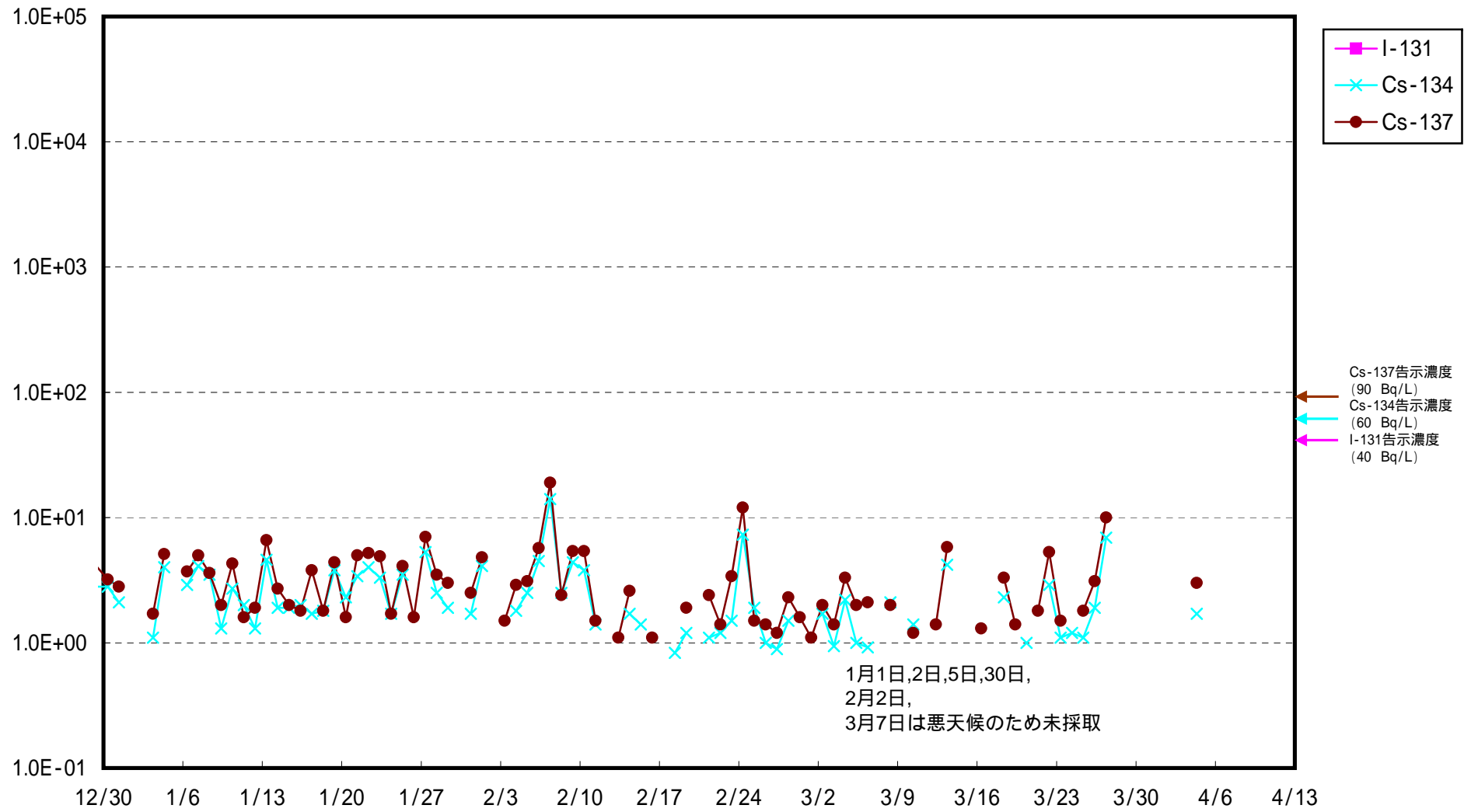
[]内は検出限界値を示す

4. 評価：

今回測定した試料からは Pu-238, Pu-239+Pu-240 は検出されなかった。

以 上

福島第一 5,6号機放水口北側 海水放射能濃度 (Bq / L)



福島第一 南放水口付近 海水放射能濃度 (Bq / L)

